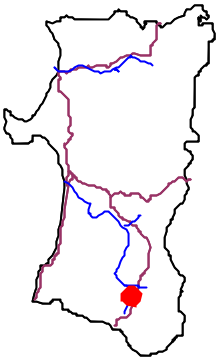
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	雄物川上流大久保堰改築事業（直轄） 秋田県湯沢市、雄勝郡羽後町）

事業着手：平成１３年度	完成・供用の目標年度：平成１７年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

秋田県



事業の必要性」

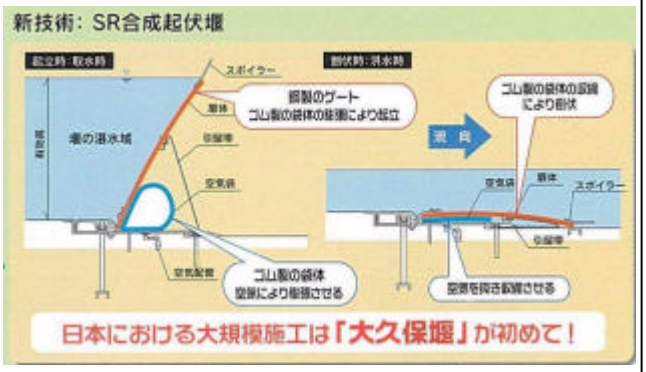
大久保堰は、農業用取水を目的とした頭首工として明治３５年に築造され、昭和６年・昭和３０年・昭和５７年の改築を経て現在の施設（固定堰）となっていますが、洪水時には流水の妨げとなり、堰上流側の水位が上昇して氾濫が危惧されています。

昭和６２年に発生した洪水において氾濫90ｈａ・家屋浸水45戸の被害を受けた事を契機に、流水の疎通能力をよくするため堰の改築事業に着手しました。

事業の概要」

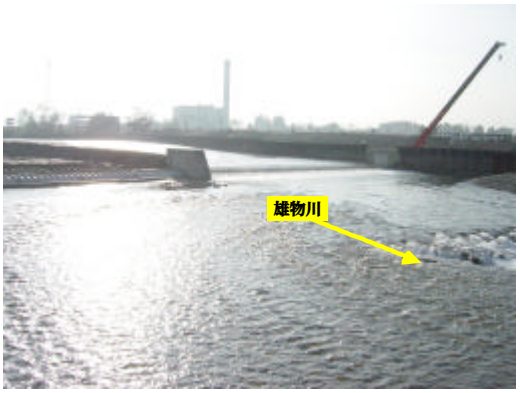
○堰本体工　（W=31.6m×４門、L=130m、可動堰）
○魚道 2箇所
○旧施設撤去　　1式







大久保堰完成イメージ



整備の進む大久保堰

平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：765百万円
○護床工・護岸工・旧施設撤去を実施し、事業を完成させます。

事　業　効　果

○昭和62年8月洪水では90ha、45戸の浸水被害を受けましたが、堰改築が完了すれば同程度の洪水が発生しても浸水被害を受けません。
○現在の堰の魚道並びに仮称低下の影響により魚の遡上は厳しい状況ですが、堰改築に併せて整備する魚道等により魚類の遡上が可能となります。